

第15回  
環境  
やまがた  
大賞  
受賞者のご紹介



環境やまがた大賞とは、山形県が、地球環境または地域環境の保全と創造に関する普及啓発、実践活動を行い、大きな成果が認められる個人または団体を広く募集し選考のうえ、顕彰を行うものです。

受賞者の活動を紹介することにより、県民の皆様による主体的な環境保全活動を促進することを目的としています。

15回目となる今回は、2団体の受賞となりましたのでご紹介します。

表彰式は、平成26年10月25日にやまがた環境展の中で行われ、森谷山形県環境エネルギー一部長から受賞者に賞状が手渡されました。



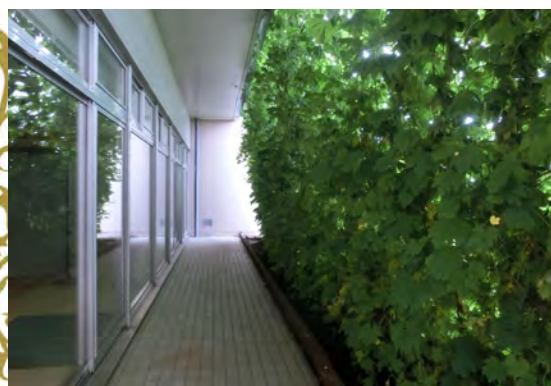
第15回  
環境  
やまがた  
大賞

# 村山市立葉山中学校(村山市)

## 学区内の小学校や地域住民と連携した 環境・省エネ活動

葉山中学校の「葉」＝「グリーン」を連想することから、学校・PTA・生徒会が一体となって環境保全活動に取り組んでいます。

特に「葉山中学区グリーンカーテン化計画」では葉山中学校を中心として、学区内の4小学校や地域とも連携するなど、地域の環境リーダーとして幅広い活動を展開しています。



第15回

環境  
やまがた  
大賞

## 高木イバラトミヨ保存会(天童市)

### 天童市高木地区内の河川に生息する イバラトミヨの保護活動と地域活性化

天童市高木地区のひょうたん池とその下流にある高木川流域はイバラトミヨ生息地として県の天然記念物に指定されています。

高木イバラトミヨ保存会は、生息池の定期的な清掃活動や水位測定等の活動を通じて、イバラトミヨの保護に取り組んでいます。

また、小中学生を対象にした夏季学習会を開催するなど、子どもたちへの環境教育の取り組みも行っています。

